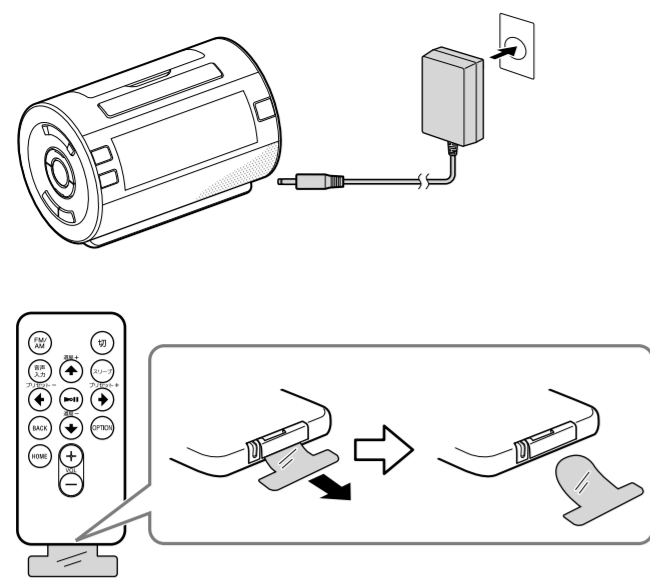
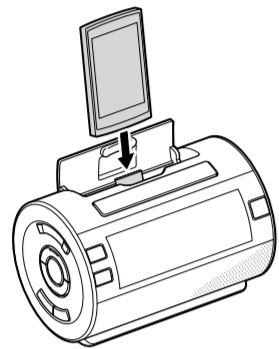




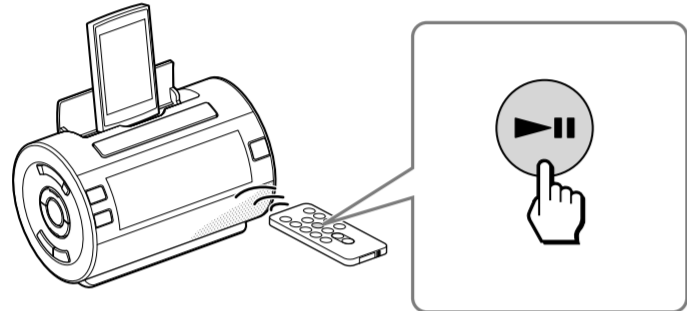
## スタートアップガイド



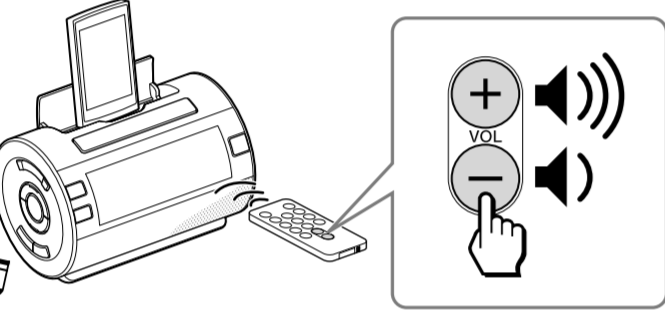
1



2

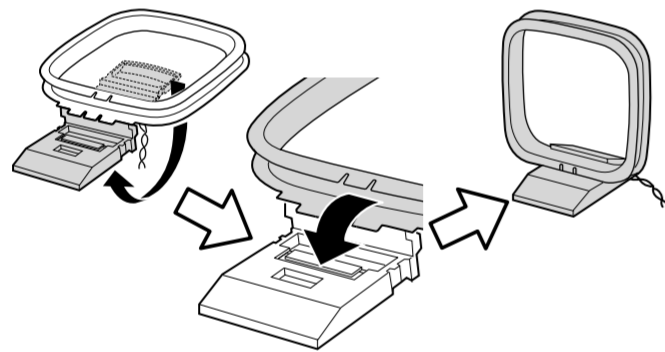


3

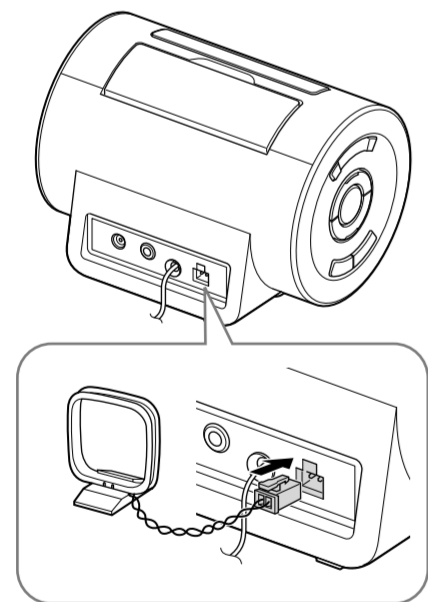


FM/AM

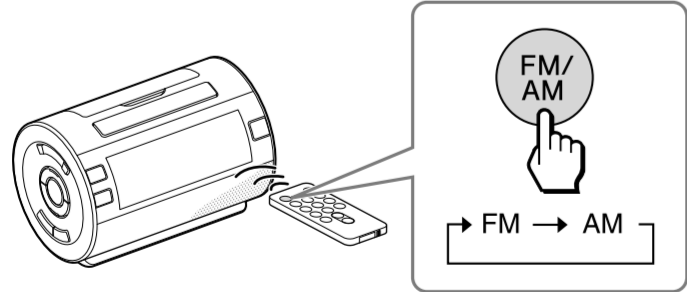
1



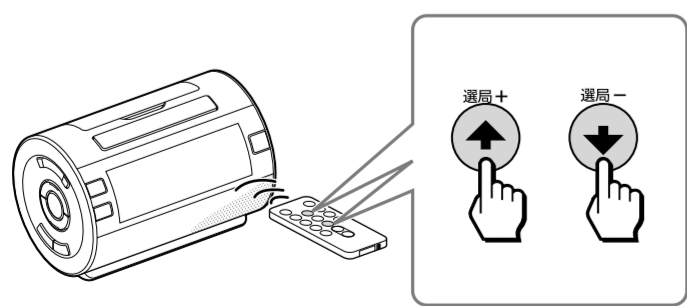
2



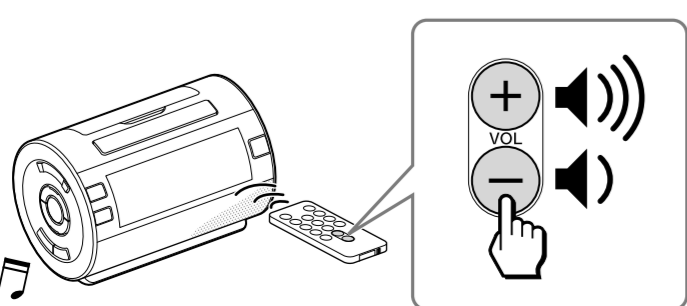
3



4



5



### “ウォークマン”を聞く

本機に対応する“ウォークマン”  
WM-PORT (22ピン)搭載“ウォークマン”をご利用できます。  
本機の対応機種に関する詳細は、以下のホームページにてご確認ください。  
<http://www.sony.co.jp/walkman-support/>

- 「ウォークマン」をドックコネクタに装着する。  
「ウォークマン」の取り扱いについてをご参照ください。
- ▶II ボタンを押す。  
「ウォークマン」の再生が開始され、表示窓に「IWM」と表示されます。  
再生が開始されないときは、「ウォークマン」を操作して再生してください。  
「ウォークマン」は、本機やリモコンでも操作することができます。
- VOL-/+ ボタンを押して、音量を調節する。

### リモコンで“ウォークマン”を操作する

本機正面のリモコン受信部に付属のリモコンを向けてください。

▶II ボタン

- “ウォークマン”を再生する。または再生中の“ウォークマン”を一時的に停止する。
- メニューを決定する。\*

●(準送り)ボタン

- 次の曲へ進む。\*
- 再生中に長く押し、曲の聞きたい部分をさがす。\*
- メニュー項目を選ぶ。\*

●(早戻し)ボタン

- 前の曲に戻る。再生中に押すと、再生している曲の頭に戻る。前の曲に戻るには、ボタンを2回押す。\*
- 再生中に長く押し、曲の聞きたい部分をさがす。\*
- メニュー項目を選ぶ。\*

●(ダウン)ボタン

- 次のフォルダー (曲のまとまり)の先頭の曲へ進む。\*
- メニュー項目を選ぶ。\*

●(アップ)ボタン

- 前のフォルダーに戻る。再生中に押すと、再生しているフォルダーの先頭の曲に戻る。再生中に前のフォルダーに戻るには、ボタンを2回押す。\*
- メニュー項目を選ぶ。\*

BACKボタン\*

- “ウォークマン”の表示窓でリスト画面の階層を上げたり、前の画面に戻ったりする。

OPTIONボタン\*

- “ウォークマン”の表示窓にオプションメニューを表示する。
- ホームメニューに戻る。

\*対応するウォークマンは、NN-5770/S7708/T5770K、S7670/S7608/T5760K、E060/E060Kシリーズです。(2013年2月現在)その他の機種には対応していません。  
\*本機の▶II(準送り)/▶II(早戻し)ボタンでも同じ操作ができます。

ご注意

- 本機は“ウォークマン”の音声再生機能のみに対応しています。
- “ウォークマン”は電源を入れないと動作しません。操作する前に“ウォークマン”の電源を入れてください。
- 対応以外の“ウォークマン”を本機に装着しないでください。本機は保証していない“ウォークマン”を使用した場合の動作は保証していません。
- ユニは本機に装着した“ウォークマン”に記録されたデータの破壊や損失について、責任を負いません。
- 対応している“ウォークマン”でも、本機においてすべての操作ができるわけではありません。
- ご使用の“ウォークマン”によっては、ダイナミックノイズリライザー、イコライザー、VPT、DSEE、スルーフィルター機能が動作しない場合があります。
- お使いの“ウォークマン”によっては、“ウォークマン”の起動時にスピーカーからノイズが出る場合がありますが故障ではありません。
- “ウォークマン”装着中は、“ウォークマン”のヘッドホンからは音は出ません。
- ラジオまたはTVチューナーを内蔵した機器を接続した場合、ラジオやTV放送の受信が出来なかったり、感度が大幅に低下する場合があります。

### “ウォークマン”の取り扱いについて

#### “ウォークマン”を装着する

- ドックコネクタ(WM-PORT端子)部のふたを開ける。
- 本機を手でおさえながら、“ウォークマン”をドックコネクタ(WM-PORT端子)の角度にそって差し込む。

ご注意

- 安定した装着を確保するために、“ウォークマン”のケースやカバーをはずしてドックコネクタに装着してください。
- 本機に“ウォークマン”を装着するときは、“ウォークマン”のフタを閉めず、向きを揃えてください。
- “ウォークマン”の装着および取りはずし時は、本機のドックコネクタと同じ角度で“ウォークマン”を抜き差ししてください。“ウォークマン”を前後に倒して無理に取りはずすとドックコネクタが破損するおそれがあります。
- “ウォークマン”の抜き差しは“ウォークマン”本体のボタンを握りすぎずに行ってください。
- “ウォークマン”を取りはずす前に再生を一時的に停止してください。
- “ウォークマン”を装着したまま本機を持ち運ばないでください。

### “ウォークマン”を本機で充電するには

ACアダプター(付属)をコンセントにつなぎ、本機に“ウォークマン”を装着してください。  
充電が自動的に開始します。充電の状況は“ウォークマン”本体に表示されます。詳しくは、お使いの“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。

### “ウォークマン”を取りはずす

本体をしっかり手で押さえて、“ウォークマン”を取りはずしてください。

### “ウォークマン”を操作するときのご注意

“ウォークマン”を手で押さえながら、“ウォークマン”を操作してください。

### “ウォークマン”を取りはずす

本体をしっかり手で押さえて、“ウォークマン”を取りはずしてください。

### いつも聞く放送局を記憶させておく

#### いつでも聞く放送局を記憶させておく

いつも聞く放送局をFMに20局とAMに10局、合わせて30局まで設定しておくことができます。

#### 放送局を記憶させる

- 「マニュアル選局をする」の手順1から5を行って、記憶させたい放送局を受信する。
- 「プリセット」が点滅するまで表示切換/メモリーボタンを押したままにする。
- プリセット+/ーボタンを押してプリセット番号を選び、表示切換/メモリーボタンを押す。選んだプリセット番号に放送局が設定されます。  
例:プリセット[2]にFMの89.8 MHzを記憶させたときの表示

ご注意

- “ウォークマン”アラームを設定しているときは、アラーム設定時刻になる前に本機に“ウォークマン”を接続して確認ください。
- 接続している“ウォークマン”によっては、“ウォークマン”アラームを設定しても“ウォークマン”アラームが鳴らずにブザーアラームが鳴ることがあります。

### ラジオアラームを設定する

- 「アラームを設定する」の手順1から7までを行う。
- アラーム設定AまたはBボタンを押してラジオバンド(FM)、(FM)、(AM)を選ぶ。  
表示窓にプリセット番号が点滅します。
- アラーム設定+/ーボタンを押して、お気に入りのバンドのプリセット番号または「-」を選ぶ。  
「-」はラジオアラームが鳴る前に受信していた放送局です。
- アラーム設定AまたはBボタンを押す。  
表示窓に「A」または「B」が表示されて、ラジオアラームが設定されます。  
ラジオは設定時刻に放送されます。
- アラーム設定+/ーボタンを押して、音量を調節する。
- アラーム設定AまたはBボタンを押す。  
表示窓に「A」または「B」が表示されて、ラジオアラームが設定されます。

### ブザーアラームを設定する

- 「アラームを設定する」の手順1から7までを行う。
- アラーム設定AまたはBボタンを押して「ブザー」を選ぶ。  
表示窓に「A」または「B」が表示されて、ブザーアラームが設定されます。
- アラーム設定+/ーボタンを押して、音量を調節する。
- アラーム設定AまたはBボタンを押す。  
表示窓に「A」または「B」が表示されて、ブザーアラームが設定されます。

ご注意

- ブザーアラームに音量設定はありません。

### 記憶させた局を聞くには

- 「マニュアル選局をする」の手順1、2を行って、AMまたはFMバンドを選ぶ。
- 時計/モード切換ボタンを押して「プリセット」を選ぶ。  
手続3で表示切換/メモリーボタンを押すたびに切替ボタンを押すと、プリセット番号設定をキャンセルできます。
- プリセット+/ーボタンを押して聞きたい放送局が記憶されているプリセット番号を選びます。
- VOL-/+ ボタンを押して、音量を調節する。

### オートプリセット選局をする

- 「マニュアル選局をする」の手順1、2を行って、AMまたはFMバンドを選ぶ。
- 「AP」が点滅するまでFM/AMボタンを押したままにする。
- 表示切換/メモリーボタンを押す。  
受信した放送局は自動的に記憶されます。

ご注意

- お使いの“ウォークマン”によっては、リモコンのOPTION、HOME、BACKボタンでの操作はできません。

### オートプリセット選局をする

- 「マニュアル選局をする」の手順1、2を行って、AMまたはFMバンドを選ぶ。
- 「AP」が点滅するまでFM/AMボタンを押したままにする。
- 表示切換/メモリーボタンを押す。  
受信した放送局は自動的に記憶されます。

ご注意

- お使いの“ウォークマン”によっては、リモコンのOPTION、HOME、BACKボタンでの操作はできません。

### 変更したいアラーム設定時刻を表示させた後、アラーム設定+/ーボタンを押す

表示窓にアラーム設定時刻が表示されたあと、設定時刻が自動的に速く進んで(または減っていく)きます。このとき、アラーム設定+/ーボタンを短く繰り返し押し、設定時刻を増減させることもできます。

### アラームを設定する

- 「アラーム設定+/ーボタンを2秒以上押ししたままにする。」
- 変更したいアラーム設定時刻が表示された後、アラーム設定+/ーボタンを押す。表示窓に「A」または「B」が表示されて、ラジオアラームが設定されます。
- アラームを設定した後、アラーム時刻を変更した場合は、アラームが有効になります。

### もう少し眠っていたいときはーアラームくりかえし機能

アラーム動作中にスヌーズ/明るさ調整ボタンを1回押すと、アラーム音がいったん止まり、約10分後に再び鳴ります。スヌーズ/明るさ調整ボタンを繰り返し押すと、アラーム繰り返し時間を最長60分まで変更できます。スヌーズ/明るさ調整ボタンを押すたびに、設定時間が以下のように切り替わります。

アラームくりかえし機能解除するには、切替ボタンを押します。

### アラームを設定する

- アラーム設定AまたはBボタンを押したままにする。
- アラーム設定+/ーボタンを繰り返し押しして「時」を設定する。  
アラーム設定+/ーボタンを押したままにすると、速く変わります。
- アラーム設定AまたはBボタンを押す。「時」が設定され、「分」が点滅します。
- 手順2を繰り返し行い、「分」を設定し、アラーム設定AまたはBボタンを押す。  
時刻の設定が確定し、「曜日」が点滅します。
- アラーム設定+/ーボタンを繰り返し押しして、以下の3種類の曜日の組み合わせパターンからお好みの組み合わせを選ぶ。  
毎日:月 火 水 木 金 土 日  
ウィークデー:月 火 水 木 金  
週末:土 日
- アラーム設定AまたはBボタンを押す。  
アラームモードが設定されます。
- お気に入りのアラームモードが点滅するまでアラーム設定+/ーボタンを繰り返し押す。  
[IWM]、[FM]、[AM]、「ブザー」の中から一つ選びます。  
-IWM]: 「A」“ウォークマン”アラームを設定する」をご覧ください。  
-FM]、[AM]: 「[FM] ラジオアラームを設定する」をご覧ください。  
-ブザー]: 「[B] ブザーアラームを設定する」をご覧ください。

### アラームを有効にするには

アラーム設定AまたはBボタンを押します。表示窓にアラーム「A」または「B」が表示されて、設定したアラームが有効になります。

ご注意

- アラームモードが“ウォークマン”に設定されても、“ウォークマン”が本機に接続していない場合、アラーム設定時刻になるとブザーアラームが鳴ります。
- アラームAとBが同じアラーム時刻に設定されている場合は、アラームAを優先します。
- アラーム中に操作がない場合、アラームは鳴ってから約60分後に自動的に止まります。

### アラームを設定する

- アラーム設定AまたはBボタンを押したままにする。
- アラーム設定+/ーボタンを繰り返し押しして「時」を設定する。  
アラーム設定+/ーボタンを押したままにすると、速く変わります。
- アラーム設定AまたはBボタンを押す。「時」が設定され、「分」が点滅します。
- 手順2を繰り返し行い、「分」を設定し、アラーム設定AまたはBボタンを押す。  
時刻の設定が確定し、「曜日」が点滅します。
- アラーム設定+/ーボタンを繰り返し押しして、以下の3種類の曜日の組み合わせパターンからお好みの組み合わせを選ぶ。  
毎日:月 火 水 木 金 土 日  
ウィークデー:月 火 水 木 金  
週末:土 日
- アラーム設定AまたはBボタンを押す。  
アラームモードが設定されます。
- お気に入りのアラームモードが点滅するまでアラーム設定+/ーボタンを繰り返し押す。  
[IWM]、[FM]、[AM]、「ブザー」の中から一つ選びます。  
-IWM]: 「A」“ウォークマン”アラームを設定する」をご覧ください。  
-FM]、[AM]: 「[FM] ラジオアラームを設定する」をご覧ください。  
-ブザー]: 「[B] ブザーアラームを設定する」をご覧ください。

## スリープタイマーを設定する

“ウォークマン”やラジオ、外部機器からの音などを聞きながら眠りたいとき、スリープタイマーを設定すると、設定した時間が経過すると自動的に“ウォークマン”やラジオ、外部機器からの音を消すことができます。

- “ウォークマン”やラジオ、外部機器を再生中にスリープボタンを押す。  
表示窓に「スリープ」が表示され、設定時間が点滅します。
- スリープボタンを繰り返し押し、設定時間を選ぶ。  
スリープボタンを押すたびに、設定時間が以下のように切り替わって点滅します。ただし、「OFF」は点滅しません。

選んだ時間が数秒点滅したあと時刻表示に戻り、スリープタイマーが設定されます。  
表示窓に「スリープ」が表示され、設定した時間が経過すると“ウォークマン”またはラジオ、外部機器からの音が止まります。

ご注意

- 音声入力端子に接続された外部機器の再生は自動的に停止しません。

### 設定した時間になる前に音を止めるには

切替ボタンを押す。

### 設定した時間を変更するには

スリープタイマーを設定したあと、スリープボタンを繰り返し押しして設定時間を変更することができます。「-」はラジオアラームが鳴る前に受信していた放送局です。

### スリープタイマーの設定を解除するには

上記手順2で「OFF」を選ぶと、設定は解除されます。

ご注意

- スリープタイマーが働いているときにアラームが鳴ると、スリープタイマーの設定が解除されます。

## 別売りの外部機器をつなぐ

デジタルミュージックプレーヤーなどの外部機器を本機に接続して、スピーカーから流れる音を楽しむことができます。接続する前に、すべての機器の電源を切ってください。

- 本機背面の音声入力端子と外部機器をオーディオケーブル(別売)で接続する。
- 音声入力ボタンを押す。  
表示窓に「音声入力」と表示されます。
- 本機に接続した外部機器の電源を入れる。
- 外部機器を操作して、再生を開始する。
- VOL-/+ ボタンを押して、音量を調節する。

ラジオ放送に戻るには FM/AMボタンを押す。

### “ウォークマン”の再生に戻るには

▶II ボタンを押す。

### 外部機器の音を止めるには

切替ボタンを押すと、本機から聞こえる外部機器の音が止まります。再生を止めるときは、外部機器を操作して再生を止めてください。

ご注意

- 使用するオーディオケーブルは、外部機器によって異なります。接続する外部機器に適したケーブルを使用してください。
- 音量が小さい場合はまず外部機器の音量調節をしてください。それでも小さい場合には本機の音量を調節してください。
- ラジオまたはTVチューナーを内蔵した機器を接続した場合、ラジオやTV放送の受信ができなかったり、感度が大幅に低下することがあります。
- 外部機器を使用しないときは、音声入力端子からオーディオケーブルをはずしてください。
- 本機に機器を接続したままラジオを受信しているとき、音が出ない場合は、接続した機器の電源を切ってください。接続した機器の電源を切った状態でもラジオに雑音が入る場合、本機と機器の接続を解除し、本機からできるだけ離してください。